



2008~2009年度
国際ロータリーのテーマ
夢をかたちに
2008~2009年度
RI会長 李東建

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松井 善則
幹事：田口 豊
広報委員長：平野 好道
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3303
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1387回例会

2008年11月6日(木) 曇 第17回

~R財団月間~

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

司会：岩崎道夫会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ピジター：稲沢RC 浅井耕治さん
ゲストスピーカー：本年度地区年次寄付委員会委員長 吉川正敏さん
ゲスト：米山奨学生 陶静さん

会長挨拶

松井善則会長

中学校で必修となる武道について

文部科学省では2012年度より体育の授業時間に全員武道を習うようになります。それは男女共必修です。その文部科学省の要領では柔道、剣道、相撲の三種目でその活動内容が示されているようです。すでに武道を選択している学校もあるようです。今まで走ったりボールを投げたりするのが非常に苦手な子供が意外と強さを発揮し盛り上がることもあるようです。上記三種目以外でも地域や学校や指導者等の実態に応じてほかの武道の履修も新指導要領では認められています。日本武道協会には柔道、剣道、相撲、空手道、弓道、合気道、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道の各種団体が加盟していずれも候補となります。たいたい投げたりではなく、蹲踞や礼など伝統的な動作を教えるのも武道だということを十分生徒に説明し全員が参加できるように工夫して欲しいといっているようです。



武道は身体だけでなく心を鍛えます。練習なり試合が終わったら心から相手に対して又先生に対して「ありがとうございました」と言える気持ちの良い授業になれば最高だと思います。それでは日本武道競技会が定めた「こども武道憲章」をお話します。

第1条(目的)

武道は、技をみがくことによって心身をきたえ、強くたくましく、勇気と思いやりと正義感をもった、社会に役立つ人になることをめざします。

第2条(稽古)

稽古をするときは、先生の教えや礼儀を守り、基本を大切に、技だけではなく、心と体も共にきたえるよう、一所懸命にはげみます。

第3条(試合)

試合や演武では、ふだんの稽古の力を出しきってがんばり、勝ち負けや結果だけにこだわらず、節度ある真剣な態度でのぞみます。

第4条(道場)

道場は、技をみがき、心と体をきたえる場所として、規則や礼儀を守り、清潔と安全を心がけます。

第5条(仲間)

道場の仲間を大切に、お互いに協力し、はげましあいながら、楽しく稽古し、さらに多くの仲間をつくります。

出席報告

岡村達人出席委員

会員73名 出席51名 (出席計算人数54名)

出席率78.5%

10月30日は補填により 96.8%

幹事報告

田口 豊幹事

- ・本日例会終了後、13時35分より4階「梅の間」において第5回理事会を開催致します。
- ・本日理事会終了後、4階「梅の間」において4RC合同例会内部打合せを開催致します。
- ・次週11月13日(木)13時35分より9階「ことぶきの間」において推薦委員会を開催致します。
- ・次週11月13日(木)15時より9階「ことぶきの間」において4RC合同例会打合せを開催致します。
- ・11月8日(土)9日(日)12時より「愛知青年の家」において本年度ライラセミナーを開催致します。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南			11/26(水)※	
名古屋北			11/21(金)	
名古屋守山	11/12(水)	11/19(水)		
名古屋みなと	11/14(金)			
名古屋東南		11/19(水)	11/26(水)	
名古屋和合		11/19(水)		
名古屋名東		11/18(火)	11/25(火)	
名古屋千種	11/11(火)	11/18(火)※		
名古屋大須			11/27(木)※	
名古屋栄			11/24(月)※	
名古屋昭和	11/10(月)※		11/24(月)※	
名古屋東山	11/13(木)	11/20(木)		
名古屋葵	11/13(木)※			
あま			11/24(月)※	
名古屋空港			11/24(月)※	
尾張中央	11/12(水)※			
名古屋城北		11/18(火)	11/25(火)	

(注)※は休会・その他理由につきピジター受付はありません。

ニコボックス

岡村達人ニコボックス委員

- ・1)納税意識の向上に貢献したとのことで10月28日に国税庁長官表彰を受けました。
- 2)11月5日は何10回目の結婚記念日です。 本多 清治さん

・ 問わずも秋の国家褒章にて黄綬褒章を受章することとなりました。 **伊藤 豪さん**

・ 当クラブで三方のお目出度がありました。岩本さん、本多さん、伊藤さんお目出度でございます。 **高村 博三さん**

・ 岩本成郎さん、秋の受勲で旭日小綬章の受章おめでとうございます。 **鈴木 圓三さん**

・ 岩本さん、伊藤さん、おめでとうございます。 **渡辺喜代彦さん**

・ ロータリー月間です。地区年次寄付委員長吉川正敏さんを迎えて。 **八木沢幹夫さん**

・ ホームクラブ欠席が続きました。地区内の卓話訪問は残り一クラブになりました。 **遠山 堯郎さん**

・ 今日の午前中、チャレンジ30作戦の会議に参加しました。とても楽しい有益な会議でした。 **関谷 俊征さん**

・ 本日、長男のおくいぞめをします。 **鈴木 淑久さん**

・ 10月29日は結婚記念日でした。確か36回目だと思います。 **西本 哲さん**

・ 11月1日は結婚記念日でした。今日の中日新聞に広告を載せました。 **近藤 茂弘さん**

・ 11月4日は妻の誕生日でした。「キレイ」なお花を頂き大変喜んでいました。ありがとうございました。 **市岡 正蔵さん**

・ 妻の誕生日の花束ありがとうございます。 **佐藤 善乙さん**

・ 妻の誕生日です。 **宗宮 信賢さん**

11月誕生日おめでとう

入江 理さん 宮崎 信次さん 森 恒夫さん

委員会報告

クラブ広報委員会：平野好道委員長

今日のメールボックスに地区報を入れてあります。右から見て8ページ～9ページ目に天野さんの「ロータリークラブとは何か」という投稿が掲載されています。なお、肩書きが会員増強委員長となっておりますが、副委員長の誤りです。

卓話

本年度地区年次寄付委員会委員長 吉川正敏さん

財団月間に因んで



地区の年次寄付委員長を務めており、岡崎RCに所属しております吉川正敏と申します。RCには平成元年に入会させていただき、今年で20年になります。財団委員会に所属して5年、委員長を務めて3年目、皆さんにお話をする側に立ってから勉強しました。このロータリー財団というのはロータリーになくてはならないプログラムだと思いますし、世界平和のために色々なプログラムが用意されています。それを思うと財源であるロータリークラブには是非寄付をしたいと思えます。どうしたら皆さんにもご寄付いただけるかを考え、やはりこの寄付金がどのように使われているかをわかりやすく伝えようと3年ほど前にパンフレットを作成しました。毎年財団委員会から皆さんに財団月間の月に説明をしています。

パンフレットの表紙には「毎年あなたも100ドルを」と書いてあります。これは2760地区の方だけではなく、RIから会員は年に100ドルのご寄付をというテーマが付けられおり、会員の方全員に年に1度は100ドルのご寄付をお願いしています。名古屋瑞穂

RCさんからは、昨年7,795ドルの寄付をいただきました。平均で1人あたり108.26ドルです。100ドルを突破していただき本当にありがとうございます。ただ、地区81クラブの中では50番目ですので、もう少しお願いをしたいところです。

寄付金が1,000ドルを越すと「ポールハリスフェロー」という認証が受けられます。この100ドルの流れを見ますと先ず、RIロータリー財団に送金されます。そして、3年後に「DDF(地区財団活動資金)」と「WF(国際財団活動資金)」に使われます。集めてから3年間は運用をさせていただき、この運用益で事務費や人件費などの事務局の費用をまかなっています。元金については「DDF」と「WF」に50%ずつ使われます。DDFは財団活動資金なのでこの2760地区に50%は戻って来ております。DDFの使い道について地区補助金が20%となっていますが、これが2760地区で使われている補助金となります。パンフレット右側には地区補助金が使われた例が載っています。本年度は約590万円ほど地区補助金があり、すでに使い道が決まっているのですが、会長さんを始め役員の皆さんはぜひこの地区補助金にチャレンジして、クラブで有効的に使ってください。補助金はプロジェクトに対して半額です。そして、DDFは地区補助金の他に、「国際親善奨学生」「マッチング・グラント補助金」「GSE(研究グループ交流)助成金」などに使われています。特にGSEにつきましてはパンフレットの裏にありますが、昨年はフランス ローヌ・アルプ・モンブランとグループ交換をしました。

次に、A3のコピーでお渡ししているプリント⑦の恒久基金についてご説明します。1,000ドルを寄付していただくと「ベネファクター」という資格を得ることができます。この恒久基金に関しては3年後に戻ってきません。そして元金は使わず収益を財団プログラムの支援に使っております。年次寄付は毎日庭に水をまき花々に水を供給するようなもの、そして恒久基金はいつでも水がまけるように十分な水を用意している貯水池のようなものです。恒久基金につきましては年に1人はベネファクターを出していただきたいとお願いしています。名古屋瑞穂RCのベネファクターの人数は25名です。それから大口寄付への協力依頼もあります。この大口寄付とは種類を問わず年次寄付用途指定寄付、恒久基金寄付の合計で10,000ドル以上の寄付です。現在瑞穂RCには大口寄付者が1人もみえませんが是非お願いをいたします。

⑧のポリオプラス委員会は寄付金を集める委員会で、世界からポリオを撲滅させようとロータリーが力を入れているプログラムです。残念ながらまだポリオ撲滅には至っておりません。ゲイツ財団からロータリー財団に対して1億ドルの補助金を受けて、ロータリーでは今後1クラブ1,000ドルを3年間、合計3,000ドルを寄付することが決定しました。2760地区ではお1人1,000円を3年間とお願いしていますが、それでは足りないのでDDFから補填をして対応することが決定しました。

ゲイツ財団よりポリオ撲滅のための1億円チャレンジのDVDが入りましたのでご覧ください。

今週卓話

11月13日(木)

卓話講師：第6600地区GSEチーム GSEメンバー
テ — マ：GSEプレゼンテーション

次週卓話

11月20日(木)

卓話講師：2008～2009年度地区社会奉仕委員長
西脇 良一さん
テ — マ：社会奉仕の意義と役割

次々週卓話

11月27日(木)

卓話講師：日本料理加瀬 主人
加瀬英比古さん
テ — マ：修業時代に学ぶ